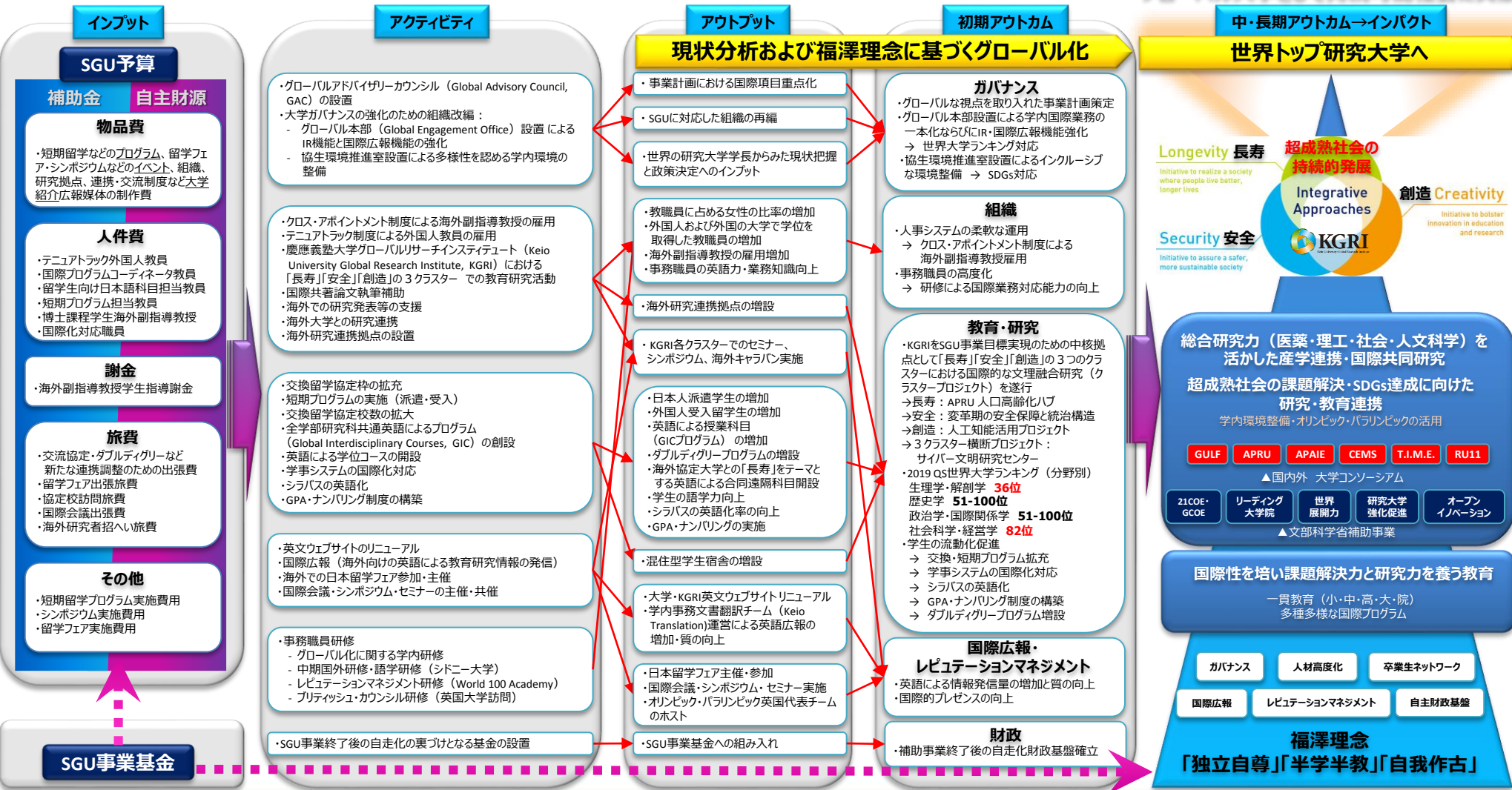


慶應義塾大学ロジックモデル 「実学（サイエンス）によって地球社会の持続可能性を高める」

グローバル大学として持続可能社会に貢献



インプット

SGU予算

補助金 自主財源

物品費

- ・短期留学などのプログラム、留学フェア・シンポジウムなどのイベント、組織、研究拠点、連携・交流制度など大学紹介広報媒体の制作費

人件費

- ・テニュアトラック外国人教員
- ・国際プログラムコーディネータ教員
- ・留学生向け日本語科目担当教員
- ・短期プログラム担当教員
- ・博士課程学生海外副指導教授
- ・国際化対応職員

謝金

- ・海外副指導教授学生指導謝金

旅費

- ・交流協定・ダブルディグリーなど新たな連携調整のための出張費
- ・留学フェア出張旅費
- ・協定校訪問旅費
- ・国際会議出張費
- ・海外研究者招へい旅費

その他

- ・短期留学プログラム実施費用
- ・シンポジウム実施費用
- ・留学フェア実施費用

SGU事業基金

アクティビティ

- ・グローバルアドバイザー・カウンシル (Global Advisory Council, GAC) の設置
- ・大学ガバナンスの強化のための組織改編：
 - グローバル本部 (Global Engagement Office) 設置によるIR機能と国際広報機能の強化
 - 協生環境推進室設置による多様性を認める学内環境の整備

- ・クロス・アポイントメント制度による海外副指導教授の雇用
- ・テニュアトラック制度による外国人教員の雇用
- ・慶應義塾大学グローバルリサーチ・インスティテュート (Keio University Global Research Institute, KGRi) における「長寿」「安全」「創造」の3クラスターでの教育研究活動
- ・国際共著論文執筆補助
- ・海外での研究発表等の支援
- ・海外大学との研究連携
- ・海外研究連携拠点の設置

- ・交換留学協定枠の拡充
- ・短期プログラムの実施 (派遣・受入)
- ・交換留学協定校数の拡大
- ・全学部研究科共通英語によるプログラム (Global Interdisciplinary Courses, GIC) の創設
- ・英語による学位コースの開設
- ・学事システムの国際化対応
- ・シラバスの英語化
- ・GPA・ナンバリング制度の構築

- ・英文ウェブサイトのリニューアル
- ・国際広報 (海外向けの英語による教育研究情報の発信)
- ・海外での日本留学フェア参加・主催
- ・国際会議・シンポジウム・セミナーの主催・共催

- ・事務職員研修
 - グローバル化に関する学内研修
 - 中期国外研修・語学研修 (シドニー大学)
 - レピュテーションマネジメント研修 (World 100 Academy)
 - プリティッシュ・カウンシル研修 (英国大学訪問)

- ・SGU事業終了後の自走化の裏づけとなる基金の設置

アウトプット

現状分析および福澤理念に基づくグローバル化

- ・事業計画における国際項目重点化
- ・SGUに対応した組織の再編
- ・世界の研究大学学長らからの現状把握と政策決定へのインプット

- ・教職員に占める女性の比率の増加
- ・外国人および外国の大学で学位を取得した教職員の増加
- ・海外副指導教授の雇用増加
- ・事務職員の英語力・業務知識向上
- ・海外研究連携拠点の増設

- ・KGRi各クラスターでのセミナー、シンポジウム、海外キャラバン実施

- ・日本人派遣学生の増加
- ・外国人受入留学生の増加
- ・英語による授業科目 (GICプログラム) の増加
- ・ダブルディグリープログラムの増設
- ・海外協定大学との「長寿」をテーマとする英語による合同遠隔科目開設
- ・学生の語学力向上
- ・シラバスの英語化率の向上
- ・GPA・ナンバリングの実施

- ・混住型学生宿舎の増設

- ・大学・KGRi英文ウェブサイトリニューアル
- ・学内事務文書翻訳チーム (Keio Translation) 運営による英語広報の増加・質の向上

- ・日本留学フェア主催・参加
- ・国際会議・シンポジウム・セミナー実施
- ・オリンピック・パラリンピック英国代表チームのホスト

- ・SGU事業基金への組み入れ

初期アウトカム

ガバナンス

- ・グローバルな視点を取り入れた事業計画策定
- ・グローバル本部設置による学内国際業務の一本化ならびにIR・国際広報機能強化
 - 世界大学ランキング対応
 - ・協生環境推進室設置によるインクルーシブな環境整備 → SDGs対応

組織

- ・人事システムの柔軟な運用
 - クロス・アポイントメント制度による海外副指導教授雇用
- ・事務職員の高度化
 - 研修による国際業務対応能力の向上

教育・研究

- ・KGRiをSGU事業目標実現のための中核拠点として「長寿」「安全」「創造」の3つのクラスターにおける国際的な文理融合研究 (クラスタープロジェクト) を遂行
 - 長寿: APRU 人口高齢化バブ
 - 安全: 変革期の安全保障と統治構造
 - 創造: 人工知能活用プロジェクト
 - 3クラスター横断プロジェクト: サイバー文明研究センター
- ・2019 QS世界大学ランキング (分野別)
 - 生理学・解剖学 **36位**
 - 歴史学 **51-100位**
 - 政治学・国際関係学 **51-100位**
 - 社会科学・経営学 **82位**
- ・学生の流動化促進
 - 交換・短期プログラム拡充
 - 学事システムの国際化対応
 - シラバスの英語化
 - GPA・ナンバリング制度の構築
 - ダブルディグリープログラム増設

国際広報・レピュテーションマネジメント

- ・英語による情報発信量の増加と質の向上
- ・国際的プレゼンスの向上

財政

- ・補助事業終了後の自走化財政基盤確立

中・長期アウトカム→インパクト

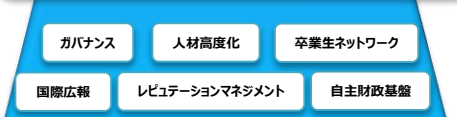
世界トップ研究大学へ



総合研究力 (医療・理工・社会・人文科学) を活かした産学連携・国際共同研究
 超成熟社会の課題解決・SDGs達成に向けた研究・教育連携
 学内環境整備・オリンピック・パラリンピックの活用



国際性を培い課題解決力と研究力を養う教育
 一貫教育 (小・中・高・大・院)
 多種多様な国際プログラム



福澤理念
 「独立自尊」「半学半教」「自我作古」



TOP GLOBAL UNIVERSITY PROJECT
Keio Global Initiatives
 Longevity, Security, Creativity